

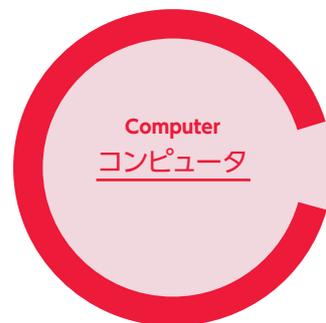
# 東京工科大学臨床工学科は 先端医療を担う臨床工学技士を育成します



円滑なコミュニケーション



他職種とのコラボレーション



コンピュータスキル

## 医療保健学部学修構造「3C」スキル教育

自律した医療専門職として現場で活躍する為には、コミュニケーション、コラボレーション、コンピュータスキルが欠かせません。この「3C」をベースにチーム医療の要としての育成を行います。

### 臨床工学科の学びポイント

check point

#### 特徴

- 養成校第一号の学園としておよそ30年の教育実績を誇る教育ノウハウ
- 多彩な医療系、工学系の学部・学科との連携教育
- 学内の優れた実習設備に加え、外部の優れた医療機関で臨床実習を経験

### 臨床工学技士教員

#### 専任教員

#### 担当科目

田仲 浩平	臨床工学概論
荻野 稔	血液浄化学演習
加納 敬	呼吸療法学演習
伊藤 奈々	臨床工学演習
笠井 亮佑	体外循環学演習
上條 史記	生体機能代行技術学
島峰 徹也	生体計測機器学
秋本 和哉	実習支援
楠元 直樹	実習支援



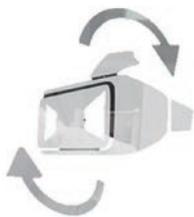
### 豊富な学内実習

#### 特徴

- プログラマを用いたペースメーカーチェック
- 血液浄化器のアルブミン吸着・濾過測定
- カテーテルシュミレーターを用いた実習
- 補助人工心臓
- PIT を用いた人工心肺実習
- 医療機器管理ソフトウェア実習
- スタンダードプリコーション
- ルミテスターを用いた感染管理

## ■ 卒業研究

AR(拡張現実)技術を用いた医療従事者支援ツールの開発、VR(仮想現実)技術を応用した臨床工学技士教育プログラムとしての人工心肺シュミレーター、モーションキャプチャーを用いた医療技術の定量評価など、最新技術を用いた研究や医療現場での問題を発見し、解決に導く卒業研究を行っています。



## ■ 学生による学会発表

### [2018年度]

#### ● 第26回東京都臨床工学会

- (1)「マイクロ波プラズマを用いた紫外線-オゾン発生装置による殺菌効果の評価」
- (2)「学生実習用透析水処理装置の汚染調査」
- (3)「透析穿刺手技の動作解析」

#### ● 第9回関東臨床工学会

- (1)「医療教育におけるスマートグラスの活用～新しい医療教育に向けて～」
- (2)「人工肺交換を想定したトラブルシューティングAR支援システムの試作」
- (3)「モーショントラッキングデバイスを用いた透析業務における気泡抜き業務の定量化」

#### ● 第56回日本人工臓器学会大会

- (1)「補助人工心臓在宅患者の問題点とその解決策～ARを用いた緊急対処法の提案～」

#### ● 材料技術研究協会 International Student Symposium 2018-次世代サイエンティストの育成

#### ● 桐蔭医用工学国際シンポジウム2018

#### ● 2018年材料技術研究協会討論会

## ■ 優秀演題受賞



第8回 関東臨床工学技士会

淵上 彩香 さん(2018年卒)

- 「医療教育における最適な情報提供方法の検討」



第56回 日本人工臓器学会大会

中渡瀬 京加 さん(2019年卒)

- 「補助人工心臓在宅患者の問題点とその解決策～ AR を用いた緊急対処法の提案～」